

編集・発行 千葉県体験活動ボランティア活動支援センター <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/volunteer/>
 〒277-0882 千葉県柏市柏の葉 4-3-1 千葉県生涯学習センター・芸術文化センターさわやかちば県民プラザ内
 受付：毎週火曜日・木曜日・土曜日 午前9時から午後5時（年末年始、さわやかちば県民プラザ休所日は除く）
 TEL・FAX 04-7135-2200 メール：vc_chiba@pref.chiba.lg.jp
 体験活動やボランティア活動の支援、相談、情報の収集・発信、講座の開催を行っています。

千葉県体験活動ボランティア活動支援センターでは、体験活動やボランティア活動をしてみたいという方に対して、情報提供や支援を行っています。

その他、電話やメールによる相談、ホームページでの情報発信も行っています。支援センターブログでは、今伝えたいこと、旬の話題に関する情報を発信しておりますので、是非、ご覧ください。

こどもの体験の場に！年中行事をしよう！家族や、小さなコミュニティで

日本は、北は亜寒帯、南は亜熱帯と南北に長く、豊かな自然に囲まれ、生物多様性に富んでいます。国土のほとんどが温帯地域に属し、森林や植物が育ちやすい環境にあります。また、狭い国土でありながら、高い山々が連なり高低差もあるためか、水が豊富にあります。森林は、今も昔も、私たちの衣食住の暮らしを支えています。

日本の祭りなど年中行事の多くは、自然への感謝と五穀豊穡を祈る、自然からの豊かな恩恵を受けられるようにと願いが込められています。夏の風物詩、「盆踊り」は、盆にこの世に戻ってきた精霊を迎え慰め、またあの世に送るために行われたものです。秋の実りに感謝をする収穫祭や、中秋の名月は、十五夜の満月にススキの穂を飾って団子と季節の果物などを供えてその年の収穫に感謝します。

新型コロナウイルス感染拡大の中、あちこちの地域で行事が中止になっていると思います。しかし、家族や小さなコミュニティでなら、年中行事を楽しむことはできるのではないのでしょうか。行事食を家族で作ったり、食べたりするのも体験活動のひとつです。

自然体験をはじめ、様々な体験活動が心身の成長に大きな役割を果たします。人間と自然の関係も体験から学ぶことができます。

【9月以降の主な行事と行事食】

- 9月21日（火） 中秋の名月→月見団子・里芋料理
- 9月23日（祝・木） 秋分の日（秋の真ん中の日）→おはぎ
- 12月22日（水） 冬至（一年で一番夜が長い）→かぼちゃ料理・小豆粥・柚子湯
- 12月前半から31日（金） 年越し（お正月を迎える準備）→年越しそば・餅つき
- 1月1日（土） 元旦→鏡餅



<高校生のためのボランティア体験講座>～体験から何を学び、どんな変化があったのか～

今年度も全会場で、3回分の講座を全て終了しました。夏休み中には、多くの高校生たちが各自ボランティア体験をしました。今後、ブログ等でボランティアの活動内容を紹介します。

- 【柏会場】（90名） さわやかちば県民プラザ
- 【香取会場】（19名） 千葉県立水郷小見川青少年自然の家
- 【君津会場】（6名） 千葉県立君津亀山青少年自然の家
- 【東金会場】（43名） 千葉県立東金青少年自然の家



令和3年度 体験活動ボランティア活動関連講座 詳細についてはお問い合わせください。

開催日	講座名	対象・人数・費用
10/10 （日）	小中学生のためのボランティア講座 講師 日本財団ボランティアサポートセンター 日向野美峯氏 他2名	小学校4年生から中学生 無料
2/26 （土）	教育支援実践研究交流会 事例研究や講演を通し、資質向上や参加者間のネットワーク構築を図ります。	どなたでも 100名 無料

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止などの理由により、掲載されている講座の中止、内容や日程の変更をする場合があります。

令和3年度体験活動及びボランティア情報

ボランティア体験！参加者募集＜第3期予定＞

はじめの一步！あなたも地域の輪に参加してみませんか？今年のボランティア体験は、コロナ禍のため、通年で実施することといたしました。

日時 令和4年1/5（水）～令和4年3/31（木）

対象 学生から一般

場所 印西市市民活動支援センター

URL <https://innzai-cac.ord>

問合せ 印西市市民活動支援センター [Tel:0476-48-4500](tel:0476-48-4500)

ゴミ出しボランティア活動

ゴミ出しに困っている人のゴミを、地域の方が代わってゴミ集積所まで運ぶお手伝いをするボランティア活動です。朝、収集前お宅へ伺い、当日ゴミ袋を集積所まで持って行く活動になります。この活動は、地域高齢者の見守り活動も兼ねています。

※ゴミ出しに限らず、地域の様々な活動に関わっていただける人を募集しています。まずはお気軽に下記へお問い合わせください。

問合せ 長生村社会福祉協議会 [Tel:0475-32-3391](tel:0475-32-3391)

（担当：生活支援コーディネーター 高仲・山本・今岡）

ボランティアフェア2021

今年は、登録ボランティアの皆さんの様々な活動紹介展示や「ものづくり」の体験会コーナーを1階アトリウムにて開催します。実演は活動風景を収録したものを繋いで、紹介映像として動画を映します。

日時 11/20（土）～11/28（日）

場所 ちば生涯学習ボランティアセンター
（千葉市生涯学習センター）

問合せ ちば生涯学習ボランティアセンター
[Tel:043-207-5815](tel:043-207-5815)

人生がもっと豊かになる「ボランティア体験会」

オリエンテーション（ボランティアの基礎知識・活動する上での注意点など）を行ったあとに、ボランティア体験を行います。職員が同行しますので、初めての方でも安心して参加できます。参加費は無料

① 一粒の麦（子ども食堂）

10/15(金)午後2時～午後5時半

② 一粒の麦（デｲｯｼﾞス）

10/19(日)午前10時～午後1時

③ 船戸の森の会 10/22(金)午前9時半～正午

④ めいとｸﾞｽﾃｰｼﾞｮﾝふさ

10/25(月)午前9時半～正午

⑤ 花かご会 10/27(水)午前9時半～正午

⑥ ウイング 10/28(木)午前10時～正午

⑦ つくし野荘 11/2（火）午前9時半～正午

定員 各日2～5名程度（体験日より異なる）

申込 各体験日の3日前まで（定員になり次第〆切）
電話、FAX、メール、来所のいずれか。

問合せ ボランティア市民活動相談窓口で・と・り・あ

[Tel:04-7185-5233](tel:04-7185-5233) Fax:04-7185-5243

E-mail: avc@abiko-shakyo.com

ボランティア活動とSDGs

持続可能な開発目標（SDGs）は、今、世界が直面している様々な問題を解決するために国際連合で定められました。貧困を終わらせ、すべての人が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界を2030年までに達成するよう目指しています。

一人一人が考え、できることをしていきましょう。一人の力は小さくても、世界中の多くの人々が力を合わせれば、とても大きな力になります。

日本人のボランティア感は、諸外国のそれと違って、狭く考えがちな気がします。ボランティアとは、「生活の一部としての何気ない行為が、他人や社会のためになる」という感覚でいいと思います。

例えば、「歯を磨くときに水を止める」という行動は、水の節約になりますね。これが日本の水不足解消に貢献するというボランティアにもなり、SDGsの達成にも貢献しているのです。

◎水の節約でちょいボラ

◎風呂敷エコバックを持ってちょいボラ

◎食べ残しをなくし、地産地消でちょいボラ

◎笑顔であいさつをしてちょいボラ

◎捨てずに集めてちょいボラ（収集ボランティア）

・使用済みハブラシ（軽く洗って乾かしたもの）

・ベルマーク

・使用済み切手（5mm～1cm程残して切り取る）

・コンタクトの空ケース

回収ボックスは、さわやかちば県民プラザの総合受付裏側にある当センターに設置しています。

みなさまのご協力をお願いいたします。

「ゴー・ゴールズ！」

～すぐろくでSDGsを学ぼう～

子どもも大人も自宅でSDGsを学べます。「ゴー・ゴールズ」を楽しみながら、人間社会が直面する諸課題と未来へとじっくり思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

遊戯版や遊び方の説明、コマやサイコロなどの手作りキット、クイズ、質問シートがあります。

国際連合広報センターのホームページから、ダウンロードできます。（国際連合広報センターホームページより）

<https://www.unic.or.jp/info/>

「ちば活動ポートフォリオ」配付中！ 体験活動・ボランティア活動の足あとを記録するノート！

自身の活動を記録できるノートです。活動の様子や活動を通して考えたこと、感じたことなどを記録しふりかえることで、変化や成長を実感できるツールとなっています。ご興味のある方は、千葉県体験活動ボランティア活動支援センターまでご連絡ください。

当センターホームページからダウンロードできます。

TEL・FAX：04-7135-2200

E-mail：vc_chiba@pref.chiba.lg.jp

